

# Shiranuka

No.139

冬来たりなば  
春遠からじ

平成 28 年度決算  
まちのお金は何に使った？

[追跡 アントキノシツギ]

老朽化した消防庁舎はどうする 他2件

[傍聴席から] 長谷川直良さん

教師とガラスと震災と

## 救急・消防には？

### 消防業務の委託

2億 8,615 万円

(町 28615  
前年 2億 9079 万円)

担当：地域防災課消防調整係

○消防人件費 2億 4,850 万円  
○事務費等 2,043 万円  
○委託管理費 1,722 万円  
本町に本部を置いていた鉤路西部消防組合が平成 17 年に解散となり、現在は常備消防の業務を鉤路市に委託しています。

### 消防設備の整備

5,197 万円

(補 235 町 188  
起 4470 他 304  
前年 513 万円)

担当：地域防災課消防調整係

○緊急指令設備の更新 4,182 万円  
○消防団の装備更新 340 万円  
○消防用広報車の整備 675 万円  
住民の安心・安全を確保するために消防設備の整備を行っています。

## 生活環境には？



### し尿処理

7,359 万円

(補 123 町 3015  
起 630 他 3591  
前年 7099 万円)

担当：町民サービス課生活環境係

○し尿汲み取り費用 6,142 万円  
○合併処理浄化槽補助金 1,217 万円  
し尿の汲み取り処理の他、下水道未整備地区の世帯を対象とした合併処理浄化槽の設置に対して補助金を支出しています。※下水道を接続している家庭等の分については、下水道会計 5 億 5,000 万円の中で処理しています。

### ごみ処理

1億 5,795 万円

(町 12500 他 3295  
前年 1億 6400 万円)

担当：町民サービス課生活環境係

○ごみの収集・処理 1億 5,521 万円  
○地域環境整備助成金 224 万円  
○環境衛生会への助成 50 万円

## 平成 28 年度

決算

## まちのお金は 何に使った？

PICK UP!

## 公共施設には？



### 道路・橋・河川の管理

7億 6,037 万円

(補 27289 町 23251  
起 16530 他 8967  
前年 4億 3112 万円)

担当：建設課土木都市計画係



### 施設の管理

1億 889 万円

(補 3007 町 1136  
起 6700 他 46  
前年 4715 万円)

担当：建設課土木都市計画係・住宅管理係、企画財政課地域振興係

- 道路維持・改良舗装 4億 5,722 万円
- 橋の架換・補修 1億 9,991 万円
- 河川管理・排水路整備 1億 324 万円

道路の維持については草刈りや補修、除雪等にかかる経費です。

橋については東山橋(駅側と岬の森東山公園側をつなぐ3橋の一番北側の橋)の架換を行いました。

- 公営住宅の除却等 3,600 万円
- 公園遊具等改修 2,640 万円
- 刺牛集会所の改築 3,897 万円
- 各集会所の管理 752 万円

橋北団地の屋根の葺替え・外壁塗装の他、老朽化した西庶路朝日団地を除却しました。

## 基金は増えるも、国に左右される脆弱な収入構造

町の基金が近年増加している理由については、10年以上前から進めてきた行財政改革の効果もありますが、それ以外に「ふるさと納税の取り組み」「地方交付税の回復」「国からの交付金の増加」の三つの収入増が挙げられます。

下の表のとおり、平成28年度決算においてはこの三つの収入が全体の5割以上を占めており、ふるさと納税(寄附金)は町税に迫る勢いとなっています。

平成 28 年度決算が決算審査特別委員会(10月3~5日)を経て12月定例会で承認されました。

一般会計の歳入と歳出の差し引きによる剰余金は約1億6千万円(下表参照)ですが、歳出の中には町の貯金にあたる基金への積み増しが含まれており、町の基金総額は前年から大きく増嵩(ぞうこう)しました。(前年から4億5千万円増)

## 消防庁舎、白糠小学校等、後に控える大型改築事業

しかし、これらの収入は国の裁量に左右されるもので、ふるさと納税や国の交付金制度がこのまま継続される保障はなく、地方交付税についても、小泉政権下の平成16年には現在よりも7億円以上少ない25億円程度まで減額された事があります。

大きく偏った収入構造の中、自主財源である町税が年々落ち込み、歳出では現在建設している庶路小中学校の完成後、消防庁舎や白糠小学校の移転改築といった大型事業の建設が控えています。

基金が増加していることは安定した町政運営を継続していく上での大きなプラス要素ですが、いびつな収入構造と後ろに控える建設事業を考えると、町の財政はまだまだ楽観できない状況にあります。

(次のページからは平成28年度に実施した一般会計の主な事業を掲載しています)

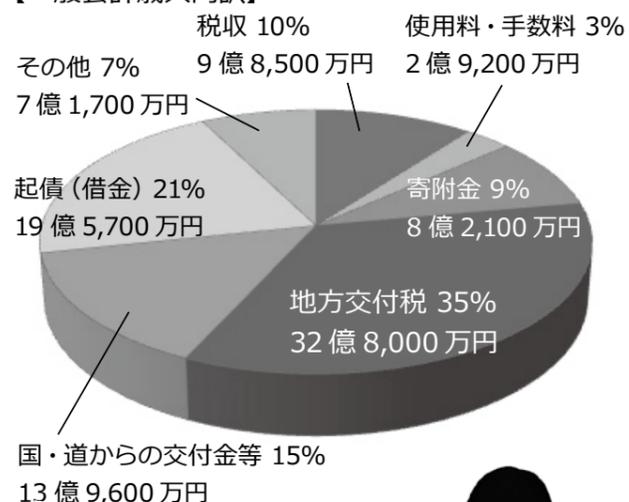
## 【平成 28 年度各会計決算額】

	単位：万円		
	歳入	歳出	差し引き
一般会計	94 億 4,834	92 億 8,478	1 億 6,356
国民健康保険特別会計	12 億 8,404	12 億 7,961	443
簡易水道及び飲用水道供給事業特別会計	3,177	2,844	333
公共下水道事業特別会計	5 億 5,108	5 億 4,677	431
介護保険特別会計	9 億 5,727	9 億 3,209	2,518
後期高齢者医療特別会計	1 億 2,357	1 億 2,325	32
合計	123 億 9,607	121 億 9,494	2 億 113

## 平成 28 年度末基金合計 35 億 349 万円

- 参考：平成 27 年度末白糠町基金合計 30 億 5,105 万円  
 " 標茶町基金合計 41 億 8,806 万円  
 " 厚岸町基金合計 17 億 7,663 万円

## 【一般会計歳入内訳】



一番大きな収入の地方交付税は、自治体間の財政格差を補う事を目的として、国から国税の一部が配分されています。





### 文化活動団体への助成

533 万円

(補 489 町 4 他 40)  
(前年 44 万円)

担当: 社会教育課文化振興係

- 郷土芸能振興会への助成 8 万円
- 白糠駒踊り保存会への助成 36 万円
- ふるさと振興協会への助成 489 万円

国の補助金を活用してアイヌ文化の体験プログラムの開発や台湾先住民族との交流拡大事業、首都圏でのプロモーション活動等を実施しました。

### その他

#### ふるさと納税

5 億 4,873 万円

(他 5 億 4873)  
(前年 7196 万円)

担当: 企画財政課ふるさと納税推進係

- 寄附額 8 億 1,755 万円
- 寄附額の内左記を返礼品代等として、残りの 2 億 6,882 万円を町の基金に積み立てました。

#### 工業用水道

9,482 万円

(町 9482)  
(前年 8774 万円)

担当: 企画財政課企業誘致係

- 釧路白糠工業用水道企業団負担金 9,482 万円
- 釧路・白糠工業団地へ工業用水を供給している企業団に対し、釧路市と使用水量の推計案分等で負担金を支出しています。

#### 人件費

13 億 1,408 万円

(補 2919 町 12 億 4906)  
(起 0 他 3583)  
(前年 12 億 8763 万円)

担当: 総務課職員係他

- 議員・各委員等報酬 1 億 4,154 万円
- 職員給料・手当 8 億 1,881 万円
- 共済費等 3 億 5,373 万円

給料・手当は退職等により年々減少していますが、共済費等が増大している為、人件費全体では前年を上回っています。



### 健康管理と介護

1 億 9,903 万円

(補 38 町 19729)  
(他 136)  
(前年 1 億 7400 万円)

担当: 介護健康課

- がん検診・基本健診等 2,352 万円
- 介護保険会計への支出 1 億 7,551 万円

健康管理については健康診査事業の他、予防接種事業やがん検診を実施しました。

また一般会計から介護保険会計へ職員人件費等を支出しています。

### 教育には?

#### 庶路小中学校外の改築

17 億 1,429 万円

(補 3 億 9873 町 6)  
(起 13 億 1550)  
(前年 5 億 8514 万円)

担当: 教育委員会管理課学校建設係

平成 30 年 4 月の開校に向け、建築主体工事、電気設備工事、機械工事、外構工事等を実施しました。

#### 学校施設の管理

4,864 万円

(町 4227 他 637)  
(前年 7607 万円)

担当: 教育委員会管理課学校建設係

- 各小中学校の管理 4,227 万円
- 茶路小中学校の外壁防腐工事 637 万円

### 文化・スポーツには?



#### スポーツ施設の管理

8,448 万円

(町 8448)  
(前年 1 億 55 万円)

担当: 社会教育課スポーツ推進係

- 総合体育館やパークゴルフ場等の管理 5,978 万円
  - 温水プールの管理 2,470 万円
- 温浴施設の開設によりプールに併設しているジム等の利用者は、前年の 12,000 人から 42,000 人に急増しました。

### 出産・子育てには?

#### 出産支援

139 万円

(補 20 町 119)  
(前年 81 万円)

担当: 介護健康課健康管理係・健康相談係

- 不妊治療費の助成 22 万円
- 妊産婦の交通費助成 39 万円
- 乳幼児健診・健康相談等 78 万円



ふれあい児童館

#### 子育て支援

2 億 2,592 万円

(補 12519 町 8052)  
(起 2021)  
(前年 2 億 948 万円)

担当: 福祉課児童福祉係

- 保育園の運営 8,625 万円
- 私立幼稚園への支援 2,520 万円
- 児童手当の支給 8,915 万円
- 児童館の運営 2,025 万円
- 子育て支援センターの運営 507 万円

白糠・庶路・茶路の保育園直営等の他、国の制度に基づき私立幼稚園に対しても運営に必要な支援を行っています。

また、中学生以下の子どもがいる世帯に児童手当を支給しています。

### 医療・健康・介護には?



年々増高する医療費

#### 医療費の助成等

3 億 1,592 万円

(補 10370 町 18154)  
(起 2520 他 548)  
(前年 3 億 637 万円)

担当: 町民サービス課保険年金係、福祉課社会福祉係・児童福祉係

- 国民健康保険会計への支出 9,170 万円
- 後期高齢者医療会計等への支出 1 億 6,273 万円
- 重度心身障がい者医療費の助成 1,981 万円
- 乳幼児等医療費の助成 2,107 万円
- ひとり親家庭等医療費の助成 417 万円
- リハビリテーション医療費の支出 1,644 万円

### 産業振興には?



しらぬかフェアの様子

#### 商業振興

4,067 万円

(補 240 町 2207)  
(起 1520 他 100)  
(前年 9361 万円)

担当: 経済課商工係

- 商工会等への補助金 2,828 万円
- 地域おこし協力隊事業 421 万円
- しらぬか魅力発信事業 818 万円

魅力発信事業としてプロモーション活動費等を支出。※前年度はプレミアム商品券の発行等事業費が膨らんでいます。

#### 農業振興

9,595 万円

(補 4771 町 2684)  
(起 1700 他 440)  
(前年 7687 万円)

担当: 経済課農政係

- 酪農研修センターの改修 1,398 万円
- TMRセンターの建設支援 1,500 万円
- 農業振興団体協議会への助成 377 万円
- 農業者・集落等への支援 6,320 万円



町有林のエゾシカ

#### 林業振興

1 億 568 万円

(補 7763 町 1555)  
(起 1250 他 0)  
(前年 1 億 4433 万円)

担当: 経済課林業係

- 新産業構築事業 2,721 万円
- エゾシカ被害対策 4,283 万円
- 町有林の整備 3,564 万円

新産業の構築ではヤナギ等を活用した事業の研究。エゾシカ被害対策ではハンターによる駆除及びエゾシカ肉の販路拡大に向けたPR等を実施。

#### 水産業振興

981 万円

(町 882 他 99)  
(前年 1347 万円)

担当: 経済課水産係

- 鮭中間育成・ししゃも孵化施設管理 882 万円
  - マツカワ種苗放流事業 99 万円
- ※荷さばき所の改築助成 2 億 6,680 万円は 29 年度に繰越し。

# 第 四 回 定 例 会

平成 29 年第 4 回定例会は 12 月 12 日に開  
会し、2 日間の日程で行いました。  
初日は平成 28 年度の決算認定の他、8 人  
の一般質問を行いました。  
2 日目に補正予算、条例制定、教育委員の  
任命等について審議・可決し、閉会しました。

## 補 正 予 算

◆ふるさと納税で 6 億円  
を追加補正

一般会計補正予算において、前年を大きく上回る見込みのふるさと納税に関する予算の他、台風 18 号の影響による河川災害復旧費の追加、国の交付金の確定による道路新設改良費の減額等、合計 4 億 3 6 9 0 万円を追加し、予算総額を

1 0 4 億 3 7 4 7 万 4 千円としました。

### 質 疑 ・ 答 弁

◇河川災害復旧費

問 縫別川の被災箇所についてはコンクリートがむき出しになっている。どのような工法で復旧するのか。また水処理についてはどうするのか。  
答 原形復旧が基本。積みブロックを構築し、水抜きパイプ等を設置して復旧を図る。

## 条 例 制 定

◆白糠町営バス運行に関する条例

◆白糠町営バス運行に関わる施設の設置及び管理に関する条例

平成 30 年 4 月からの地域公共交通再編に向けて関係条例を制定しました。

### 質 疑 ・ 答 弁

問 条例中の手回り品に「長さ 1 メートル」という規程がある。剣道の竹刀等は持ち込めないのか。  
答 様々なケースが想定されるので「持ち込むことができる」という表現でこのような条文にしている。規則の中で持ち込めるものを明確にする。

※この他、法律改正に伴い「白糠町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」を制定しています。

## 財 産 の 取 得

◆町営バスの購入

平成 30 年 4 月からの地域公共交通再編に向けて町営バスを 2 台購入しました。

### 質 疑 ・ 答 弁

問 現在使用している町営バスはどう処分するのか。  
答 老朽化が著しいことから廃車の手続きを進める。

問 入札参加業者数と車両のメーカーは。  
答 入札参加業者は町内 4 社。車両メーカーはトヨタ。車種はハイエースのロングタイプ。



トヨタハイエース (写真は実証試験のもの)

◇ふるさと納税

問 不漁による返礼品のカニやイクラへの影響は。  
答 カニについては不漁のため一カ月程前に受付を止めていたが、漁が若干好転してきたので昨日 (12 月 12 日) から 1 0 0 杯限定で受付を再開している。

イクラについては昨年の 2 3 0 % の量を確保してもらったが、来週中には品切れになる可能性がある。来年度の発送分として並行して受付している。

問 移住促進パンフレットを返礼品に同封しているか。  
答 同封していないが札幌や東京のイベントでは配布している。今後、移住担当と協議して対応したい。



移住促進パンフレット

## 過 疎 計 画 の 変 更

◆白糠町過疎地域自立促進市町村計画の変更

町営バスの購入については当初の過疎計画に記載されておらず、過疎対策事業債 (※) を借入するには計画を変更しなければならぬ為、追加変更します。

※過疎対策事業債 (過疎地域に認められている起債 (借金) で、借入額の 7 割が後年度の地方交付税に算入されて戻ってきます。

## 教 育 委 員 会 委 員 の 同 意

平成 30 月 1 日 26 日に任期満了となる教育委員会委員について、新たに選任の同意をしました。

・白糠町東 2 条南 2 丁目 谷口 修

◇基金残高

問 まちづくり基金の現時点の残高は。  
答 9 億 5 7 0 0 万円。

◇地域交通維持対策事業補助金

問 補助金等によりタクシースの営業時間が延長になったのは良い事だが、周知が遅い。  
答 12 月広報で周知したかったが、変更決定が 11 月下旬だった為、間に合わなかった。今後また時間等の変更があれば速やかに周知する。

◇道路新設改良費

問 減額補正となった理由は。また減額による影響は。  
答 全道要望額が配分額を上回った為、各市町村の配分が 4 割から 5 割程度となった。影響については道路の完成が遅くなる。要望額を確保するよう北海道に要請していく。

◇公民館施設用備品

問 白糠高校生を対象とした公営塾設置の備品整備という事だが、公営塾の場所は公

## 特 別 委 員 会 の 設 置

◆議員定数等調査特別委員会の設置

議会運営委員会による協議を経て (18 ページ参照)、議員定数及び報酬等について調査する特別委員会を設置しました。

- 1 名称 議員定数等調査特別委員会
- 2 目的 議員定数等調査の為に議長を除く全議員をもって構成する
- 3 構成 議長を除く全議員を 4 設置期間

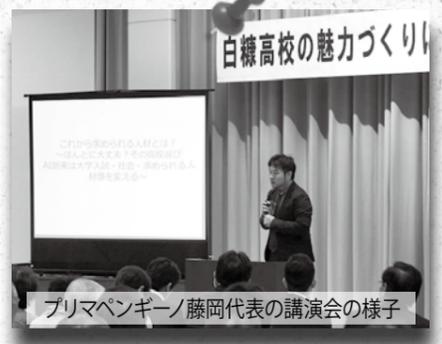
本委員会は閉会中も継続調査できるものとし、議会が調査終了を議決するまでとする。

定例会終了後、第 1 回委員会が開催され、委員長に石田副議長、副委員長に小池議員が選任されました。本特別委員会については重要案件につき設置してありますので、会議内容は今後議会だよりで詳細にお伝えしていきます。



議会に足を運んでみませんか。  
町民みなさんの議会です。

定例会開会前に役場 1 階ロビーで会議日程及び一般質問の概要を掲載しております。  
町のホームページにも議会情報を掲載しております。  
<http://www.town.shiranuka.lg.jp/>



白糠高校の魅力づくり! プリマベンギーノ藤岡代表の講演会の様子

民館で良いのか。  
問 当初案は白糠高校だった。高校等と協議したが終了の時間が遅くなる事もあって難しいという結論だった。  
答 その他、橋北集会所や南通り商店街の空き店舗も考えたが、駅に近く、図書室もあり、公営塾をお願いする会社 (プリマベンギーノ) も公民館が良いという意見だったので公民館とした。

問 公営塾の講師を 20 万円から 30 万円で募集しているが、それくらいの金額で有能な人材が集まるのか。  
答 全国 17 地区で公営塾を受託しているプリマベンギーノからは、年間 2 5 0 万から 3 7 0 万円くらいで講師を集めていると聞いている。



Okajima Kenko 岡嶋 賢悟 議員

# 庶路川の河川改修を急げ

## 町 北海道に対して早期に要請する

【平成28年の大型台風で被災した庶路川について、一部で決壊が進み、町道まで約1メートルに迫っているところがある。昨年、被災現場で決壊している旨の話をしたが、その後の対応について伺う。】

【町役場建設課の職員が現地を確認後、北海道建設管理部へ報告し、護岸等の対策を講じるよう要請した。また現地に

【北海道建設管理部では理解していたはずだし、町道パトロールをしていればこんなに対応が遅れなかったと思う。今後このような事はないようパトロールする考えはあるか伺う。】

【平成17年9月以来の人身事故が本年10月に起きてしまった。今後二度とこのような事故が起きぬよう今までの以上のヒグマ被害対策が必要と思うが考えを伺う。】

【町 予防の知識を学ぶ機会を設けたい】

【町 出没件数が増加している割に捕獲数が増えていない原因を把握しているのか伺う。】

年度	出没件数	捕獲件数	被害状況
H26	11件	2頭	デントコーン畑 7.5ha
H27	19件	6頭	デントコーン畑 6.2ha
H28	28件	3頭	デントコーン畑 5.2ha
H29	34件	6頭	未確定

【町 出没件数が増加している割に捕獲数が増えていない原因を把握しているのか伺う。】



# 一般質問

**1 岡嶋 賢悟 議員**  
急がれる河川改修工事 他1件

**2 石田 正義 議員**  
ヒグマ駆除対策について 他3件

**3 折出 征清 議員**  
問題行動調査について 他1件

**4 中村 仁志 議員**  
小中学校の学力テストの結果について 他4件

**5 中河 敏史 議員**  
舗装道路の保安全管理について 他3件

**6 鎌田 民子 議員**  
国民健康保険の都道府県化について

**7 福地 裕行 議員**  
町政の三本柱について 他3件

**8 小池 憲一 議員**  
地域経済に波及する結婚支援策について 他1件

一般質問は8名の議員が登壇し、「急がれる河川改修工事」等24件35項目について質問を行いました。





折出 征清 議員  
Orhide masashi

## 小・中学校の問題行動調査の結果は

### 町 調査内容が変わった事もあり いじめの報告件数は増加

北海道教育委員会が10月26日に発表した「2016年度の児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」によると、道内では暴力行為は減少しているが、いじめの認知件数は増加しており、不登校も過去最多の4995人となっている。本町の小・中学校の問題行動調査の結果を伺う。

暴力行為と自殺についての報告はなかったが、いじめの報告件数は、昨年度の15件から本年度現時点で18件に増加している。

これは、いじめについての定義が変わり、「一方的」「継続的」ではなくても「一定の人間関係が存在する相手に心理的または物理的な影響を与えること」「その行為を受けた児童生徒が心身の苦痛を感じていること」がすべて「いじめ」とされ、より積極的に認知し、早期発見につながる内容に変わったことも要因としてある。

本町における90日以上の長期欠席者は、昨年度、小学生1名、中学生2名だったが、本年度は現時点で小学生1名となっている。

以上が本町の結果であるが、それぞれの問題行動に応じて学校と関係機関が連携して対応すると共に、教育委員会では中学校に専門のスクールカウンセラーを毎月派遣し、生徒及び保護者の教育相談を行い、問題行動の未然防止と問題解決の対応に努めている。

全国的に携帯電話等を利用したいじめやトラブルが多発している。小・中学生の携帯電話所持率とトラブルを防ぐためにどのような指導を行っているのか伺う。

所持率については、中学3年生で3割から4割程度と思われる。

トラブルの防止対策については、各学校で携帯電話の指導方法、インターネットでの危険性について説明する携帯電話安全教室を開催している。

90日以上長期欠席者以外に、週に1、2回しか登校しない生徒もいると聞く。そういった生徒の数と対応を伺う。

断続的に休みが多い生徒は数名いる。家庭訪問等により改善を図っている。

### 不漁対策が必要

#### 町 漁協と協議しながら検討する

昨年が続いて今年も記録的な不漁となっている。漁礁の整備やサケの中間育成事業等を行ってきたが、新たな手立てが必要ではないか。

漁礁や産卵礁をより整備し、安定した漁獲につながるよう北海道に対して要請していく。

また漁業者の一部からは養殖漁業等への期待もあるが、聞いており、クリアしなければならぬ課題はあるが、白糠漁協と協議した中で検討していく。

養殖事業の具体的な内容は、過去にはホタテ、ホッキ、ワカメ等の養殖事業にも取り組んだが、ホッキ以外は前浜の潮流の激しさ等から定着することが出来なかった。それらの経験も踏まえ、さらには厚岸町や浜中町等の取り組みを学びながら稚貝の放流等に取り組んでいきたい。

### 秋サケ等漁獲一覧

(単位:キロ)

	H26	H27	H28	H29
秋サケ	1,710,788	1,943,263	1,120,427	153,005
ししゃも	147,461	181,006	120,206	68,822
タコ	229,991	473,820	601,815	未確定
カニ	102,855	89,504	71,196	未確定



石田 正義 議員  
Ishida masayoshi

## ヒグマ駆除対策を強化すべき

### 町 北海道に取り組みの推進を要請

10月4日に民家より100メートル程の場所でヒグマに襲われ命を奪われる事件が起き、その後も人が襲われた。駆除対策を強化すべきではないか。

北海道のヒグマ管理計画に基づいて対応しているが、過去にも痛ましい人身事故があり、また近年ヒグマの目撃、出没が増加していることから、北海道に対し、ヒグマ管理計画に基づいた各種取り組みの推進、研究機関の生息実態調査や事故防止課題解決の取り組み要請を行った。

各地域の実情に合った取り組みを検討すべき。事故後、山狩り等の考えはないか。

駆除範囲が広く、二次災害の危険から対応していない。生息数の増加により狩猟期間の見直しも検討されている。

ヒグマ捕獲の謝金内容を伺う。以前は1頭につきいくらという謝金があったと聞く。

浜頓別町では、親熊2歳以上は8万円、小熊2万円、1日出動した場合5千円と聞いている。参考にしているのか。

猟友会に人身事故及び農林

業被害防止のための巡視、捕獲作業に係る業務を委託をし、出勤状況に応じて報酬1日7200円及び費用弁償を支払っている。今後も猟友会と協議しながら取り組む。

エゾシカ被害対策を講ずべき

町 対策を検討している

大量に生息するエゾシカの食害、車の衝突事故が減らない。対策を講ずべき。

生息数減少と言われているが、本町の農業被害は高水準であり、交通事故、庭木の食害等苦慮している。農業被害防止対策を継続し、各道路管理者とも対策を検討していく。

### 白糠高校の魅力化支援策のPRは

#### 町 各種会議で資料を配布し説明する

町 新入学希望者の見直しは。平成28年度、29年度は一間



9月定例会傍聴時の白糠高校生

口の人数であったが、新年度は二間口の確保ぎりぎりの状況と認識している。

魅力化支援策PRの取り組みを伺う。

町内中学校PTA役員会や小中一貫教育保護者説明会等に出向き、支援資料を配布するとともに説明し理解してもらうよう努めている。

説明会で質問が少なかったと聞いたが、どう感じたか。

我々の説明が足りなかった。理解してもらおうのが難しかったと感じている。

地元の基幹産業である農林水産にかかると業を取り入れることはできないか。

### と畜場の進捗状況は

#### 町 推移を注視する

町 畜場食肉加工施設建設の調整進捗状況を伺う。また町村会としての考えを伺う。

町 標茶町中茶安別地区の建設を断念した後、西別川水系での建設を協議してきたが、理解を得られず断念した。根拠農協組合長会等関係機関の意見を踏まえて検討委員会において努力していくとのことなので推移を注視していく。

町 村会では施設の必要性を認識しており、一日も早い着工を願っている。



中村 仁志 議員  
Nakamura hitoshi

### 全国学力テストの結果は

#### 町 全国・全道平均を僅かに下回る

本年実施した学力テストの町内校の結果は全国・全道平均のどの位置にあるのか。また結果から考察と取り組みを伺う。

町内の平均では小学校6年生、中学校3年生ともに全国・全道平均を僅かながら下回る結果だったが、教科や領域で全国・全道平均を上回る学校もあった。

結果の考察については、全体的に町内の小学生・中学生ともに活用・応用を苦手とする傾向が目立つとともに、難問に時間をかけすぎ、わかる

問題に手をつけることができなかつた様子も伺えた。

また、中学生のテレビゲームやインターネットにかける時間の多さが課題であることが正答率の相関から明らかになった。

取り組みについては、各学校で調査結果を詳細に分析した後、指導内容の重点化や指導方法の改善策を明確にし、学校によりなどで保護者に周知をする。教育委員会では、各校での分析内容を把握の上適切な指導助言に努める。

### 教員の勤務実態は

#### 町 概ね全国平均

文部科学省が4月に公立小中学校教員の勤務実態を公表したが、本町の勤務時間等はどのようになっているか。

町内の教員で違いはあるが、概ね全国平均値の平日の1日当たり小学校11時間15分、中学校11時間32分に近い状況。

業務のスリム化に係る事務処理サポートや部活動指導員の導入等、国レベルの具体的な施策を参考にして改善していきたい。

### 洋式トイレの設置は

#### 町 学校の状況を勘案しながら対応

洋式トイレの設置について平成28年第3回定例会で質した際、茶路や白糠小・中学校の洋式トイレの設置比率を上げるという答弁だったが、いつを目途に設置するのか。

茶路小中学校については洋式トイレの設置比率が50%だが、児童生徒用トイレのほか洋式の多目的トイレも設置されており、充足していると考えている。

白糠小・中学校については共に建設後30年程が経過して大規模改修が必要であり、更に白糠小学校については、津波の危険性とともに、茶路川の氾濫による水害の恐れから移転の必要性も検討している。それらを十分に勘案して対応したい。

管路台帳の整備状況は

### 全て電子化して管理している

水道施設の適切な資産管理を推進する上で欠かすことのできない管路台帳の整備状況について伺う。

平成13年度、14年度の2カ年で管路の情報を全て電子化し、以後、毎年新設などによる更新を実施し、白糠上水道管路情報システムとして管理、運用をしている。

### アルミ缶等についても小さなごみ袋が必要

#### 町 製造業者に要請している

アルミ缶やスチール缶のごみ袋についても燃えるごみ同様、小さなサイズが必要ではないか。

家庭用の燃えるごみ、燃えないごみ及び特殊ごみの指定袋のサイズについては、平成27年度から10リットルの袋を追加している。この背景は一人世帯や高齢者世帯でごみの排出量が少なく、満杯になるまで長期間保管しなければならなかったため、小さいサイズの要望があったことによるものであった。

こうした町民のニーズはアルミ缶等も同じ状況と思われる。資源ごみの指定袋は分別の徹底や散乱防止等のため、町が基準を示して製造業者の協力により製造している。

小さいサイズの袋の製造についても、現在、要請しているのもう少し時間をもらいたい。



中河 敏史 議員  
Nakagawa toshirum

### 舗装道路の補修はどうなっている

#### 町 異常があった場合は速やかに対応

町内の舗装道路のいたるところで傷みがみられる。重大な事故に結びつきそうな箇所もみられ早急な対応が必要である。

現在、町内業者に委託している町道維持管理業務においては、路面整正作業、路肩の草刈作業などを5月から11月までの期間実施しており、この間、月2回の巡回と降雨などの後にも点検を実施し、道路に異常があった場合には速やかに応急対応するよう取り組んでいる。

また、町の担当職員が週1回巡回を行って道路維持に努めており、今後も重大な事故を未然に防止するよう維持管理に努める。

委託業者及び町職員が巡回しているとの事だが、ここ何年も危険な箇所が放置されている。補修の判断基準は。

法定速度の40キロで走行した場合に支障をきたすところを補修している。

町道で60キロ走行の箇所もある。また路面については夏、冬で変化する。速やかな

補修が必要である。町委託、工事請負により保全に努める。

### 水産業に支援が必要

#### 町 資源維持に繋がる支援を継続

基幹産業の漁業で水揚げの減少から関係者にあたる影響が大きいと考えられる。町の支援が必要ではないか。

近年、漁獲数量が減少する状況にあり、その原因は環境変化の影響といわれているが、現在、国や北海道の機関で調査が進められている。今後については前浜資源の維持に繋がる支援を継続し、白糠漁協からの新たな取り組みに対する相談や要請に対し、積極的に支援していきたい。

不漁の要因については以前から北海道が調査をしていると思われるが結果は。

環境の変化だけではなく、乱獲等もあるかと思う。北海道の水産計画では、素案ではあるが親魚を残す取り組みも

### 産廃処理場が必要

#### 町 町が建設するのは難しい

町には水産加工場、シカ肉処理場などから排出される廃棄物を処理できる場所がない。処理は他市町村に頼っているのが現状であり、現況では製造コストが上がることから製品の製造を控えていると聞く。町に処理場が必要ではないか。

動物植物性残さは産業廃棄物にあたることから、排出業者が自らの責任において処理するか、産業廃棄物処理業者に処理を委託することが前提になる。排出業者にとって負担が大きいことも理解できるが、建設費や維持管理を考慮すると処理施設を建設するのは難しい。

平成29年第1回定例会で質問した際は「協議する」とのことであった。協議内容は。町補助金による施設の建設等を検討したが困難であり、そ

の後の協議は進んでいない。

現在、町内における産業廃棄物の排出量は。把握していない。

### SNSが危ない

#### 町 関係機関の協力を得ながら指導する

会員制交流サイト(SNS)を介した青少年に関する問題が各地で起きている。重大事件に発展するケースもあり重視する必要がある。

SNSについてはさまざまな事件とともに大きな問題となっており、しっかりとした対応が必要である。

具体的対応については、北海道教育委員会が専門業者に委託するほか、各学校でも自主的にネットパトロールを行っており、また児童生徒には携帯電話会社などの協力でネットモラルに関する教室が開催されている。

児童生徒が被害者、加害者にならないように各機関の協力を得ながら指導していく。



鎌田 民子 議員  
Kamada tamiko

### 国保の都道府県化による試算は

#### 町 二月に国保税が最終決定する

■本算定の概算（保険料試算）が北海道から公表された。この結果本町の負担する納付金は、予想と比較してどのような差が生じているのか。また、それにもなう国保税の試算に変化が生じているのか問う。

■当初の仮算定結果から今回を比較すると約1400万円の減額になっている。本町の今回の概算納付金総額は、2億9521万4861円。この納付金を納付するために必要な保険料納額と標準的な収納率、国保率が道から



示されている。国保加入者の所得状況や、過去5年間の収納率を勘案し、国保特別会計が単年度赤字にならないよう精査しながら国保税率を改正していく。平成30年2月上旬に最終の確定納付金通知があり、国保税率が確定するの

で、国保運営協議会、議会に説明する。

■応能割と応益割の比率はどのようになるのか

■国保税賦課割合は加入者の収入状況に応じて負担する応能割（所得割）と、加入者一人当たり負担（均等割り）及び世帯当たりの定額負担（平等割）の応益割がある。地方税法により応能割50、応益割50と定められているが、市町村の実情に応じて運用でき、本町の比率は低所得者に配慮し、応益割を低く設定している。（応能割62、応益割38）

■今後、道においては、市町村の所得水準の格差が大きい。ため所得の割合を低くする賦課割合が設定された。（応能割43、応益割57）

■現時点では市町村の現状を算定基準とするが、将来的に全道統一したルールにより標準化を図っていくことになるので、本町もそれぞれの比率は変えていくことになる。

■ふるさと納税の増収分（財政調整基金）等を活用し、法定外の繰り入れをして国保税

引き下げを思い切って実施し、収納率向上を図る等の考えはないか。

■国保特別会計は、国保加入者からの税収をもって事業を行うことから、原則一般会計からの法定外繰り入れは行わないこととしている。ふるさと納税を活用した法定外繰り入れについては、国保特別会

計の性質と税の公平性の観点から出来ないと考ええる。

■北海道が示す納付金に合わせ、国保加入者の実情と国保会計の収支を見極めながら、負担軽減を図り、毎年の税収確保のため、国保と担当部署が連携した取り組みを進めていく。

改革後の国保の運営の在り方について（都道府県と市町村のそれぞれの役割）

	都道府県の主な役割	市町村の主な役割
1. 運営の在り方（総論）	<ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県が、当該都道府県内の市町村とともに、国保の運営を担う</li> <li>都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度を安定化</li> <li>都道府県が、都道府県内の統一的な運営方針としての国保運営方針を示し、市町村が担う事務の効率化、標準化、広域化を推進</li> </ul>	
2. 財政運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政運営の責任主体</li> <li>市町村ごとの国保事業費納付金を決定</li> <li>財政安定化基金の設置・運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国保事業費納付金を都道府県に納付</li> </ul>
3. 資格管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民と身近な関係の中、資格を管理（被保険者証等の発行）</li> </ul>
4. 保険料の決定 賦課・徴収	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な算定方法等により、市町村ごとの標準保険料率を算定・公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準保険料率等を参考に保険料率を決定</li> <li>個々の事情に応じた賦課・徴収</li> </ul>
5. 保険給付	<ul style="list-style-type: none"> <li>給付に必要な費用を、全額、市町村に対して支払い</li> <li>市町村が行った保険給付の点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保険給付の決定</li> <li>個々の事情に応じた窓口負担減免等</li> </ul>
6. 保健事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村に対し、必要な助言・支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者の特性に応じたきめ細かい保健事業を実施（データヘルス事業等）</li> </ul>

#### ふるさと会を活かせ

#### 町 支援・協力を頂いている

■しらぬかふるさと会の成果・検証は。

■課題もあるが、町の応援団として様々な支援・協力を頂いている。

■肝入りで作ったパンフ配布や白魅力化の取り組みを周知したか。

■今後意を用いる。市井の人も参加し有意義だったが、周知手段をどう講じたのか。機会均等・公平性を一義に図るべき。

#### 消防庁舎は再考を

#### 町 所定の手続きを経

■西消防署白糠支署の移転場所は町長主導で栄一区パークゴルフ場とのこと。あまりに独善的手法で大反対だ。

■所定の手続きを経て決定した。大津波を想定すると大義が無い。札幌ベニヤ傍の避難場

#### JR幹線は残そう

#### 町 国の抜本的な支援が必要

■所は高さも十分で問題無い。代替の新たなパークゴルフ場の計画は。

■最適な場所であり、新パークゴルフ場はしっかり対応する。

■町長に「JR」を語る資格があるのか。物理的に飛行機の利用は当たり前だが、今日迄JRをどの程度利用してきたか。白糠駅に町民が勤め旅行も扱っている。何故利用しない。またマイレージの扱いは如何に。

■町長に「JR」を語る資格があるのか。物理的に飛行機の利用は当たり前だが、今日迄JRをどの程度利用してきたか。白糠駅に町民が勤め旅行も扱っている。何故利用しない。またマイレージの扱いは如何に。

### 再興と振興、遅い

#### 町 各団体と連携して取り組んでいる

■農地の現状からも最早、より「安全」に特化するしか生き残れない。漁業も空前の不振を診るとき抜本策を講じる要あり。

■蔬菜の増産、畜産の拡大に挑戦も、気候風土の特性と賦存する資源を利用する事が、食の安全・安心に繋がる。漁業については、色々な対応策も考えられるが、まずは、漁組内の議論を踏まえてから。

■十年一日の如く進歩がない。他産地と伍していけるか甚だ疑問だが、今日までの取り組み実績を明確に示せ。

■時間がかかることは仕方がない。農業については、来年度に向けて準備もしている。漁業は漁組と一体となって取り進める。

■再興と振興をいつから謳っている。町全体の事を考えてのリーダーシップと、現状を踏まえての実行が求められる。各団体と連携して取り組んでいる。

■特筆する実績など無い。図ヤナギの菌床への利用も具体化しつつある。

福地 裕行 議員  
Fukuchi hiroyuki





小池 憲一 議員  
Koike Kenichi

### 結婚披露宴の開催に支援を

#### 町 現状を把握し施策を検討する

町民の結婚披露宴についてはほとんどが町外のホテル等で行われているが、高齢化により出席者の移動にかかる負担が大きくなり、参加負担金についても町内の2倍以上となつている現状から経済的負担が増している。

町ではさまざまな子育て支援の取り組みが行われているが、そこに繋がる出会いや結婚支援についての施策が乏しいこと、また町内で披露宴が行われた場合には飲食店もより、ホテルやタクシー会

社、クリーニング店等さまざまな業種への経済効果も見込まれることから、町内での開催を喚起すべく結婚披露宴を行う者に対して財政支援等を行う考えがないか伺う。

結婚披露宴の開催場の選択は個人の事情によるものであるが、町内で結婚披露宴を開催されることにより飲食店をはじめ、さまざまな業種への経済効果があることは町としても十分に認識している。町が取り組んでいる人口減少対策においては商工業の活

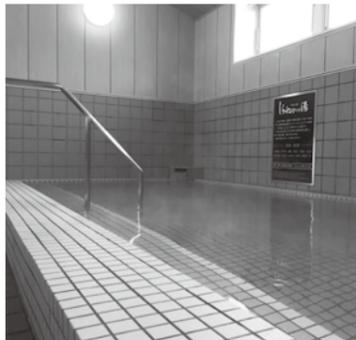


性化も重要なものであることから、町内で結婚披露宴を開催する方に対する支援の他、そこにつながる出会いに対する施策も含めて、対象となる方々の想いなどをアンケート等により現状を把握し、商工会及び各関係団体等と連携を図りながら施策を検討する。

#### 町 温浴施設の無料券配布の検討結果は

本人確認や職員の配置等が課題

町 本年6月の定例会で温浴施設の無料券配布について質し



た際、「指定管理者とも協議して検討する」との答弁であったが、現在までの検討内容を伺う。

法など、施設の管理運営上においての課題が想定される。まちづくりの重要視点を位置付けている「町民の健康づくり」と「高齢者福祉」の観点から、意義のある取り組みであると判断しており、引き続きこれらの課題について調査を行い、無料券の配布による方式のほか、さまざまな角度から制度のあり方を検討したい。

#### 「ケントウシマス」

役場や会社組織でよく使われる、「対人用万能型おとなことば」。

言葉の意味は「一旦持ち帰って、よく考えてみます」という事ですが、さて、その検討の結果はどうなったのでしょうか？

過去の一般質問の中から、あの質問がその後どうなったのかを追跡する新企画

「追跡 アントキノシツギ」  
第一回目は、平成23年第2回及び第3回定例会の中から3件の質問を追跡しました。

#### 追跡① 老朽化した消防庁舎 はどうする

平成23年第2回定例会  
石田議員の質問

当時の質疑・答弁  
消防庁舎は建設から40年以上が経過し、雨漏り等の被害が出ています。町民の生命を守る司令塔でもあり、津波の発生を想定すると一刻も早い対応が必要ではないか。

緊急時は消防業務の拠点となる施設であり、老朽化等を考えた時に庁舎の建設を取り進める時期にきている。

#### 追跡の結果

あまりにも古すぎ。

平成32年度に栄一区

へ移転予定

本件は委員会ホームページで過去にも取り上げていますが、平成30年度に新庁舎の実施設設計を行い、31年度に工事着工。32年度に移転を予定しています。

#### 追跡② 医療費の公費負担を拡大せよ

平成23年第2回定例会  
中村議員の質問

当時の質疑・答弁  
10歳から中学生までの医療費を全額公費負担にしていく考えはないか。  
国・道の動向や町の財政状況を考慮しながら、子育て支



援全体の中で検討する。

#### 追跡の結果

中学生どころか  
高校生まで無料になった

平成29年度からの移住定住施策の柱となる子育て支援の一つとして、高校生まで医療費が無料になりました。

追跡③  
全道最悪の収納率  
どう対処する

平成23年第3回定例会  
福地議員の質問

#### 追跡の結果

当時の質疑・答弁  
全道でも最悪の税収は誠に恥ずかしい。この事態をどう捉え、どう対処する。  
収納対策本部をより機能させ、収納率の向上を図る。

担当はかなり  
頑張った。  
結果、収納率  
が大幅に向上  
した

下表のとおり、平成23年度に78・2パーセントだった収納率は、平成28年度には91・5パーセントまで大幅に向上しました。

税金は前年所得に対して課税することから、現年所得が落ち込んだ方等に対する徴収は難航するケースが増えます。各家庭の状況を慮り苦悩しながらも、担当は税の公平性を保つため、差し押さえ等により収納率の向上に努めています。

#### 収納状況一覧

(単位：万円)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28
収納額	91,669	91,839	89,701	92,281	101,667	98,469
収納率	78.2%	79.1%	80.4%	81.8%	90.7%	91.5%
道内順位(町村)	142/144	144/144	140/144	140/144	116/144	118/144

「追跡 アントキノシツギ」では、現在の議員構成となつた平成23年第2回定例会以降の質問について、今後も行方を追跡し不定期で掲載していきます。

# 追伸 一年間でこれだけ会議をやりました。

## 平成 29 年 会議出欠一覧

(平成 29 年 1 月～ 12 月)

区分	定例会・臨時会					委員会等(※)				
	開催 日数	出席	欠席	遅参 早退	全日程 出席率	開催 日数	出席	欠席	遅参 早退	全日程 出席率
折出征清	12	12	0	0	100%	33	32	1	0	97.0%
立石 巧	12	12	0	0	100%	34	34	0	0	100%
中河敏史	12	12	0	0	100%	18	14	2	2	77.8%
中村仁志	12	12	0	0	100%	32	32	0	0	100%
小野キサ	12	12	0	0	100%	44	43	1	0	97.7%
岡嶋賢悟	12	12	0	0	100%	35	35	0	0	100%
鎌田民子	12	12	0	0	100%	40	37	2	1	92.5%
山吉公德	12	12	0	0	100%	25	25	0	0	100%
福地裕行	12	12	0	0	100%	18	14	3	1	77.8%
小池憲一	12	12	0	0	100%	33	33	0	0	100%
石田正義	12	12	0	0	100%	21	19	0	2	90.5%
富田忠行	12	12	0	0	100%	32	32	0	0	100%

※常任委員会、特別委員会、議会運営委員会の他、議員研修会等を含めた延べ日数(回数)。  
所属によって開催日数が異なります。議長(富田忠行)は8月途中から総務文教常任委員会のみ  
に所属し、この他公務として各種会議及び行事に出席しています。

## 釧路管内議員研修会 11月7日 標茶町コンベンションセンター

釧路管内議長会主催による議員研修会が標茶町で開催され、本町からは12名全員が参加しました。

研修内容は、釧路総合振興局局長の築地原康志氏『『くしろの強み』を活かす地域づくりのヒント～管内、他地域の事例から』と、釧路新聞社社長の星匠氏「釧路管内を巡って」の二つの講演。

築地原氏はスポーツや自然、食を活かした地域づくりのお話。星氏は釧路新聞社標茶支局時代の事、議会の役割や現在問題となっているJR北海道についてのお話でした。

共に今後の議員活動に役立つ貴重な講演でした。



# 拝啓 委員会もやっています。

## 総務文教常任委員会 11月20日

1回開催

### 消防庁舎の移転改築に栄一区パークゴルフ場の代替施設が必要!

消防庁舎の移転改築について、役場地域防災課から下記のとおり現段階で検討している内容の説明を受けました。

- ・移転改築予定地は栄一区パークゴルフ場。
- ・庁舎は大津波等を想定して一部3階建ての鉄筋構造とし、1階に車庫・倉庫、2階に事務室・仮眠室、3階に電源設備等を配置する。
- ・訓練施設を庁舎の敷地内に設置。
- ・合計面積は5,800平方メートル。

訓練施設の設置に伴い当初の想定よりも敷地面積が増大し、現在の栄一区パークゴルフ場が使用できなくなる可能性が出てきたことから、委員会からは「パークゴルフインチャロは難易度が高く市街地から離れていることから、市街地に栄一区パークゴルフ場の代替となる施設を用意すること。なお、庁舎建設にあたっては地元木材を出来る限り使用すること」という内容の意見を出しました。

(小野、折出、岡嶋、山吉、石田、富田)

## 産業厚生常任委員会 11月29日

1回開催

### チセの移転改築には国・北海道の交付金を活用!

移転改築が進められているチセ、と平成30年春に向けて取り組んでいる地域公共交通ネットワークの再編について、各担当から説明を受けました。

- チセについて
  - ・本体建設費1億1,394万円、外構工事3,000万円については補助率1/2の国の交付金を活用。
  - ・モニュメント等の1,807万円については補助率1/2の北海道の交付金を活用。
- 地域公共交通ネットワークについて
  - ・ワゴン車2台の購入で1,012万円。
  - ・従来の条例から大幅な見直しとなることから、新たに条例を制定する。

会議の中では、チセのモニュメントや公共交通ネットワークにからめたJR駅舎の有効活用等について質疑を行いました。

(中村、立石、中河、鎌田、福地、小池)



移転改築中のチセ

## 議会運営委員会

11月10日～12月5日 3回開催

### 議員定数及び報酬に係る特別委員会を設置!

平成27年の無投票による議員改選を踏まえて議論してきた、次期改選期の定数と報酬の問題について、議会運営委員会としては常任委員会が二つ必要である事を理由として定数13名(現在1名欠員)、報酬月額186,000円(正副議長、委員長は別)の現状維持で意見がまとまりました。

また「政務活動費(以下:政活費)についても検討すべき」という意見が一部の議員から挙げられ

ていたことから、政活費についても議論しましたが、「用途が全国的に問題となっている」こと等から委員会としては政活費の設置を見送ることとしました。

議員定数及び報酬については重要な問題であることから、今後は議長を除く全議員で特別委員会を設置して協議していきます(12月定例会で可決。7ページ参照)。

(小池、立石、折出、中村、小野、岡嶋、鎌田)

※( )は委員会に所属している議員名です。なお、上記の他に広報委員会を2回開催しています。



教師とガラスと震災と

まちづくり等に対する町民意見を掲載する「傍聴席から」。

ガラスに惹かれて57歳で早期退職

以前は学校の先生をされていたとお聞きしましたが？

【長谷川さん】中学校の教員をしていました。

人生は一度しかない

退職されてから現在までのお話をお聞かせください。



※トンボ玉 ～ 穴の開いたビーズ状のガラス玉 (上写真)

（手漕ぎボート）訓練や鮭の稚魚の飼育等の指導をしていました。

雑談になりますが、当時「歯舞中学校」というと、札幌あたりの人にはよく「北方領土にあるの？」と聞かれたりしました。

歯舞中学校の後は標茶や釧路市内の学校に勤務してきました。

【長谷川さん】迷ったけれどここで勇気を出さないとどうする」と。妻の理解があつての事ですが、人生は一度しかないし、先ほどお話ししたとおり子どもたちが独立した事もあつたので。

【長谷川さん】私の子どももたというお話もお聞きしましたか？

強く思ったんですよね。それで現在は工房を借りて年に一度か二度本州に行っています。

【長谷川さん】自分がガラスの活動もされているとか？

【長谷川さん】自分がガラスの活動もされているとか？

【長谷川さん】自分がガラスの活動もされているとか？



土曜サロンでガラス工芸を説明

【長谷川さん】議会については何か意見等ありませんか？



(11月4日白糠町公民館にて)

はせがわ なおよし 長谷川 直良さん

63歳 最近ハマっている事：料理。茶碗蒸しや大根と高野豆腐の煮付けなど和風ものが好きですね。

◆一筆御礼◆

事前に教育委員会が主催している土曜サロンに参加させていただき、長谷川さんのお話とガラス工芸の様子を拝見させていただきました。

真剣に淡々と語るその姿から実直な性格を窺い知ることができましたが、インタビュアでは言葉の一貫性や失敗を恐れない前向きな思考から非常に芯の強い方だとも感じ、ガラス作家への転身と災害ボランティアを継続されている理由が少しだけ理解できたような気がします。

これからも素敵な作品の創作とボランティア活動での活躍を期待しています。

【おしらせ】居酒屋乙女さんからのご提供♪ドリンク注文時に「議会だよりみたよ」でラーメン一杯サービス(本年2月末迄。お一人様一回限り)



### 「しらぬかい店」 「こんな店」

今号でご紹介するのは「漁師まちしらぬか」の情緒を感じる「居酒屋乙女」さんです。

お店は駅前通りの交差点近く、旧綿貫商店の横の路地を進んだところにあります。その路地の壁に目をやると油性マジックで書いた「ラーメン500円」等の文字が。

店主である綿貫礼子さん曰く「通る人の目に入りやすいし、値段書いてあった方がお客さんも安心して入れるでしょ」との事。なんとも言えない素のままのメニュー看板ですが、礼子さんの飾らない性格を映し出しているようでもあり、実際この壁を見て来客する一見さんも増えているようなので、店の新たなランドマークになっているのかも。

お店は礼子さんと旦那さんである敬造さんが切り盛りしています。実はこの敬造さん、知る人ぞ知る柔道の達人で、白糠では最上位となる柔道六段の腕前。昨年春に思わぬ大

### 居酒屋乙女

病を患ったものの、持ち前の精神力で病をねじ伏せ、現在も通院はしているものの毎日笑顔でカウンターに立っています。

人気のラーメンや一品料理の注文に答えながら、一見さんにも常連さんにも同じように「普段着の会話」を始める礼子さんと、その横で時折ツッコミをいれている敬造さん。その掛け合いでお店はいつも笑いに包まれています。

住所：白糠町東一条南一丁目  
電話：(2)4505  
定休日：不定休



敬造さんの柔道着を借りた一見さんと(遠方からご来店のSさん)



### 「今号の表紙」



今号の表紙は、長谷川直良さんの「鏡餅」をモチーフにしたガラス作品です。毎回悩む表紙写真ですが、素敵な作品を目にして今回は久々の即決でした▼表紙の「冬来たりなば」とは、春を待つ気持ちの表現でもあり、辛い時を耐えれば次に幸せな時が訪れる、という意味をたどった詩人の言葉です▼裏表紙にご登場いただいた居酒屋乙女さん。店内では壁一面の来店客の名刺が目引きますが、その横に議会広報が掲示されていました。議会のPRに一役かっただけ、改めてお礼申し上げます。



### 「あとがき」

この号が届く頃は新年。今年もどうぞ宜しく願います。12月議会で特別委員会が設置されました。設置された委員会では、議会改革を念頭に定数と報酬が議論されますが、定数では近年議員の担い手不足が叫ばれています。

経費の面だけで考えると「議員は少なく報酬は低く」というのが、住民の皆さまが一番先に思いつくものと思います。定数は住民の声を正しく行政に反映させ得る数でなければならず、その視点から議論しなければなりません。

また町村議員の報酬は活動費であり、生活給には至っていないというのが現状。いずれにしても多くの住民皆さまの意見を聞いて委員会に臨みたいと思います。私たちの任期も残り1年3カ月。残された期間を一生懸命努めてまいります。(山吉)

